

2年生学年だより

令和5（2023）年4月18日
第4号
吹田市立第二中学校 第2学年

78期生がめざすもの

4月11日（火）に1回目の学年集会が行われました。
先生たちから、いろいろな言葉を送りました。覚えていますか？
言葉というのは、ただ耳に入るだけでは意味が半減してしまいます。
その言葉の意味を考えたり、それを受け止めることで本来の力を発揮します。
この1年間、先生たちからの言葉を意識して、前向きに頑張っていきましょう！

<永川先生>

『自分のことを大好きになってほしい。自分のいややなって思うところ、変えたいところもあると思うけど、それ以上にみんないいところもある。一人一人が輝いている学年。3年生に向けて大変な1年間だけど、一緒に頑張ろう。』

<小西先生>

『この1年間、挑戦をしてください。先生はもっといろいろなスポーツをすればよかった、もっと学んだら良かったって後悔している部分もあります。みんなはたくさんの可能性を秘めている。変わるチャンス。それは自分次第。』

<矢富先生>

『授業中に騒いだり、人を傷つけたりして迷惑をかけない。時間を守る。しっかりと学習を楽しむ。2年生のうちから学習に取り組んでほしい。先生は好奇心旺盛なので社会、数学も好き。相談があればいつでもしてください！』

<清水先生>

『どんな環境でも、どこ行っても、みんながおれば楽しめる。カッコよくない？
新しい環境になっても楽しめる余力があるってステキやなって思う。
新しい環境のマイナスを見るんじゃなくて、プラスの面を見ていこう。』

<船橋先生>

『打たれたら響くことが大切。ただ何となく返事をするだけではなくてどうやって響けば自分のためになるのか、相手に伝わるのかを考えてみて下さい。
もちろん打つ側の先生たちも考える。お互いでいい学年を作ろう。』

<中川先生>

『いろんな人に愛される学年になってほしい。挨拶できていいな、授業頑張ってくれるな、2年生のみんないいなあって。顔を上げて話を聞く姿勢、これをずっとキープしてる。こういう当たり前を大切にできる学年。今まで通りのみんなでいてほしい。でも、去年より+1でいいから、何かに挑戦して、何かできるようになって、いいところを伸ばしていろんな人から愛される学年になってほしいです。そしてこの学年を、仲間を、自分を愛してあげる1年間にしてください。』



離任式がありました

4月14日（金）に離任式がありました。
昨年度1年間お世話になった先生方とのお別れは、前向きなものにできましたか？
別れはさみしいものですが、お互いに新しい出会いもあります。
これから始まる“中学校2年生としての学校生活”を前向きに送り、異動された先生に成長した姿の報告ができるようにしよう！！

